

# 阿部正方

あべ・まさかた

備後福山藩藩主(第9代)

## 経歴

生: 嘉永元年(1848年)8月21日、江戸生まれ

没: 慶応3年(1867年)11月22日、福山城内において卒去、享年20歳

文久元年(1861年)6月17日	13歳	福山藩藩主
文久3年(1863年)7月19日	15歳	朝廷警護のため京都八幡へ出陣
元治元年(1864年)4月3日	16歳	藩主として初のお国入り
元治元年(1864年)	16歳	第一次征長戦に出征
慶応元年(1865年)	17歳	日光警衛のため出府
慶応2年(1866年)6月3日	18歳	第二次征長戦に出征し、益田へ入る
慶応2年(1866年)7月17日	18歳	長州軍の総攻撃により敗退
慶応2年(1866年)7月23日	18歳	病いのため帰城

## 生い立ちと学業、業績

阿部正寧の三男として、嘉永元年(1848年)8月21日、江戸で生まれた。

母は内山氏。

兄阿部正教の早世により相続人となり、文久元年(1861年)6月17日、襲封する。

文久3年(1863年)7月19日入京、8月5日以降、藩士を率い、山城八幡(やはた)に宿陣。元治元年(1864年)以降、第一次、第二次征長戦に出征。

慶応2年7月23日、病いを得て帰城。

慶応3年(1867年)11月22日、福山城内にて卒去。時に20歳であった。

当時、時局多端で葬儀を行なうことができず、翌慶応4年(1868年)正月9日未明、長州兵福山城攻撃の数刻前、城北小丸山の竹藪中に仮埋葬された。

その後、明治2年(1869年)8月中旬、本庄村(現福山市北本庄2丁目)小坂山に本葬することができた。

現在の小坂山神社である。

室は水戸藩主徳川齊昭女、挙式前に正方が没してしまった。(出典1)

誠之館所蔵品				
管理No.	氏名	名称	制作/発行	日付
00020	阿部正方 書	試筆「徳」	—	安政6年(1859年)
05302	阿部正方 書	書「守鐵石之深衷」	—	文久2年(1862年)
00339	阿部正方 書	和歌二首「とふ人も」	—	—
07271	福山城博物館 編	『福山阿部家展—受け継がれた武 家資料—』	福山城博物館	平成27年

出典1:『阿部氏十代展 —福山の藩政と教育—』、10・79頁、福山市立福山城博物館編刊、平成7年4月8日

出典2:『福山阿部家展—受け継がれた武家資料—』、福山城博物館編刊、平成27年9月19日

出典3:『広報ふくやま(No.950)』、28頁、「歴史散歩 小坂山の墓田碑 藩主阿部正方の徳を伝える(No.185)」、福山市秘書  
広報課編、福山市刊、2009年1月1日

出典4:『福山の今昔』、111頁、濱本鶴賓著、立石岩三郎刊、大正6年4月26日

関連情報1:『阿部正方公』、福田禄太郎著、大正15年11月5日

関連情報2:『備後人物風土記—歴史をつくった人々—』、347頁、歴史図書社刊、昭和52年10月31日

2005年3月3日更新:肩書を修正・経歴●2005年7月6日更新:出典●2006年2月21日更新:肩書●2006年3月20日更新:所蔵品●2006年6月14日更新:タイトル・所蔵品●2007年1月15日更新:所蔵品●2007年4月23日更新:本文・関連情報●2007年10月5日更新:経歴●2008年1月23日更新:本文●2008年12月1日更新:関連情報●2008年12月22日更新:誠之館所蔵品●2008年12月25日更新:誠之館所蔵品●2009年1月5日更新:誠之館所蔵品●2009年1月19日更新:経歴・出典●2009年8月7日更新:誠之館所蔵品●2010年3月10日更新:本文・出典●2015年12月8日更新:レイアウト・誠之館所蔵品・出典●